

ごとう通信

第 55 号

平成 17 年 7 月 1 日

たしか梅雨に入っていたように思うのですが、なぜか猛暑の日が続きました。人間の体は不思議なもので、ある程度慣れてくるとそんなイメージはないのですが、この時期にいきなり体温近い気温になるとちょっとバテ気味です。皆さんはどのようにお過ごしですか？

さて、最近のいろいろなグッズの中でマイブームなのが5本指ソックスです。靴下の指先が5本に分かれている代物です。ビジネスアールのに多少問題があり、訪問に行った際などちょっとかっこ悪いなあ



と思っあまり興味を示していなかったのですが、登世子が買ってきたソックスを履いてびっくり。指が独立して動くだけのもので、すく足に力が入るのです。

たしかに植木屋さんや左官屋さんなどが履いている足袋も親指が分かれています。あれだけでも力が入ることは昔から周知の事実だったということでしょう。逆に言うと、人間の身体はよくできているということでもあります。足の指にそんなパワーがあったなんて。本当に考えた人はエライ！

ところで、この5本指ソックスには大きな欠点があります。履くときには1本1本の指に入れていかなくてはならず、とても時間がかかります。朝、寝起きで履くにはととても大変で、個人的にはブームが去りつつあります。早く履きやすい5本指ソックス

クスが出てきて欲しいものです。

感謝状

先日から、待合室に感謝状を飾ってみました。別に威張るほどのものではありませんが、国連難民高等弁務官から頂きました（と言いつつ相当自慢げ）！これは、この春に難民の方の歯科治療をしたということで頂きました。難しい処置をした訳ではなく、ごくごく一般的な歯科治療をしただけです。ただ、今回のことで「難民」という方の存在がすごく身近に感じられるようになりました。日本は島国ですから、外国の方を気楽に受けるという文化はありません。そのせいか「愛国心」やナショナリズムも強く、日本の国力にもつながっていることも事実です。そん